

中国・四国地域産業連携ネットワーク設立趣旨書

中国・四国地域の農山漁村には、変化に富む気候風土の下、多種多様な農林水産物をはじめ、バイオマス、土地、水、自然環境、伝統文化など、様々な地域資源が存在している。

これらの豊かな地域資源を有効に活用するためには、農林漁業者や農山漁村で生活する者と他産業に従事する者との新たな連携関係を構築し、生産のみならず加工・流通・販売・観光等が一体化したアグリビジネスの展開や、先端技術を活用した新たな産業の育成、農山漁村における再生可能エネルギーの導入等によりイノベーションを起こしていくことが重要である。

また、一次産業と二次、三次産業が手を携えて地域資源から新しい価値を生み出し、農林漁業を含む産業全体の成長に取り組むことで中国・四国地域の経済を活性化し、その成果を分かち合うことが必要である。

既に全国段階では、昨年12月1日に「産業連携ネットワーク」が設立され、現在、各地域ブロックにおいて同様のネットワークが設立されつつある。

こうしたなか、中国・四国地域の農林水産資源を活かす農林漁業と他産業との多様な連携を促進するため、中国・四国地域産業連携ネットワークを設立するものである。

平成24年3月